



## 平成 17 年 9 月期 第 3 四半期財務業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 22 日

会 社 名 O B A R A 株 式 会 社

（コード番号： 6877 JASDAQ）

（URL <http://www.obara.co.jp/>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 春 名 邦 芳

問 い 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 常 務 取 締 役

氏 名 渡 辺 俊 明 （Tel : (0467) 76 - 2000）

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

a. たな卸を省略し継続記録法によっております。

b. 法人税等の計上基準については、簡易的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 9 月期第 3 四半期財務業績の概況（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

#### （ 1 ） 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17 年 9 月期第 3 四半期	27,415 (32.6)	3,986 ( - )	4,064 ( - )	2,927 ( - )
16 年 9 月期第 3 四半期	20,668 ( - )	- ( - )	- ( - )	- ( - )
(参考) 16 年 9 月期	28,248	2,753	2,802	1,618

	1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益
	円 銭	円 銭
17 年 9 月期第 3 四半期	316 36	-
16 年 9 月期第 3 四半期	-	-
(参考) 16 年 9 月期	180 77	-

(注)1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

2. 平成 16 年 9 月期第 3 四半期につきましては売上高のみの開示をおこなっているため、売上高以外の前年同四半期の経営成績及び増減率につきましては記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期における連結業績については、抵抗溶接機器関連事業は世界的に好調を持続しており、特に日本国内において新規受注が計画を上回って推移し、売上高の増加に伴う工場稼働率・粗利益率が高い水準で推移いたしました。また、平面研磨装置関連事業においても想定していたほどの急激な受注の落ち込みはなく推移しており、順調に検収・売上が進みました。

以上の結果、当第 3 四半期における連結業績は、売上高 274 億 15 百万円、経常利益 40 億 64 百万円、四半期純利益 29 億 27 百万円となりました。

( 2 ) 財政状態 ( 連結 ) の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 9 月期第 3 四半期	31,836	16,328	51.3	1,764 94
16 年 9 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考)16 年 9 月期	28,252	13,299	47.1	1,437 10

( 3 ) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末 ( 期末 ) 残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 9 月期第 3 四半期	1,818	967	585	2,444
16 年 9 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考)16 年 9 月期	192	757	883	2,133

[ 財政状態 ( 連結 ) の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期の財政状態は前連結会計年度末と比較して、総資産は 35 億 83 百万円増加いたしました。主な要因は資産の部においては、受注増及び売上増による、たな卸資産及び売掛債権の増加で、資本の部においては、利益が大幅に増加したことにより利益剰余金が増加しました。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が 42 億 13 百万円、減価償却費及び償却費が 5 億 89 百万円となった一方、売上債権の増加額が 16 億 25 百万円、たな卸資産の増加額が 5 億 37 百万円となったことなどにより、差引 18 億 18 百万円の資金の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入 6 億 73 百万円、有形固定資産の売却による収入 5 億 86 百万円、定期預金の取得による支出 12 億 40 百万円、有形固定資産の取得による支出 9 億 92 百万円などにより、差引 9 億 67 百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出 2 億 34 百万円、配当金の支払額 1 億 81 百万円などにより、差引 5 億 85 百万円の資金の減少となりました。

この結果、当連結第 3 四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて 3 億 10 百万円増加し 24 億 44 百万円となりました。

3. 平成 17 年 9 月期の連結業績予想 ( 平成 16 年 10 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日 )

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	34,000	4,500	3,200	345 89

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成 17 年 9 月期の連結業績予想につきましては、本日開示いたしました、「平成 17 年 9 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

\* 上記の業績予想は、現時点で入手された情報に基づくものであり、実際の業績は不確定要素を含んでおります。

以 上